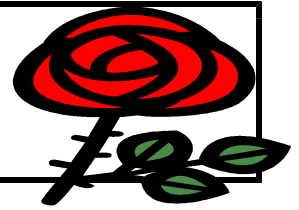


さわやか多中

多治見中学校
校 報
H29. 6. 2 No.3



1年生 「馬籠妻籠体験学習」

5月25日(木)

『全心 ～全員が心一つに、協力し合い前進する1年生～』を目標に、日常生活の向上と、仲間との関係を深めることを大切に活動しました。事前の取り組みでは、時間を守ってはじめのある生活をしようと、係が率先して動いたり、助け合ったりする姿がたくさんありました。知恵を出し合い、自分たちの生活をよりよくしていこうという前向きな気持ちが、どの学級でも姿に表れていました。

当日は、雨上がりの空の下、元気に10キロを歩きまわりました。仲間の体調を気遣い、声をかけたり立ち止まったりして、班のメンバーを大切にゴールを目指しました。1年生の持ち味である元気な挨拶に、すれ違った観光客からは、笑顔と、優しい挨拶を返してもらいました。

さわやか多中の「元気」として、元気いっぱい1年生の足跡を残して行くことができました。



2年生 「若狭小浜体験学習」

5月18日(木) 19日(金)

一泊二日の若狭小浜体験学習では、体験前の学年での取り組みの成果が見られ、リーダー中心に声をかけ、班・学級・学年が団結して活動する姿や体調が悪くなった仲間を気遣う姿も見られ、4月からの成長を感じることができました。

体育の授業で身につけた「集団行動」を随所で発揮し、阿納の方々が感心してみえました。また、鯛の裁き方の説明に「はい」という気持ちの良い返事を全員がする姿にも驚き、感心してみえました。学校でつけた力を、学校外でも発揮し「日常の生徒の姿がここにも見られるな。」と嬉しい思いになりました。また、活動中の『時間厳守』もいつものように時間を守ることができました。この他にもたくさんの成果が見られました。反面、リーダーの指示を待って、自分で考えて行動できない姿や集合時に少し私語をしてしまう姿など、やはり日常の姿が出てしまったという課題も見られました。行事で得た成果を日常に活かすとともに、見つけた課題を克服できるように、学年全員でこれからも頑張っていきます。



3年生「東京体験学習」『PRIDE』

5月24日(水)～26日(金)

140人の仲間が「多中生としての自覚をもって3日間行動する」ことで、一人ひとりを、班を、学級を、学年を成長させたい。東京研修を「多中生のPRIDE」をもつための土台の活動としたい。そんな思いから、『PRIDE』を学年スローガンとして東京研修に行ってきました。

行程は、伝統工芸体験や班別研修、国会議事堂見学……。東京でしかできないことをたくさん体験してきました。活動中に道に迷ってしまったり、電車を間違えたり、なかなか思うようにいかないこともあったようですが、仲間と助け合いながら研修を進め、ひとまわりもふたまわりも大きく成長して帰ってくることができました。

活動範囲が広いため、班別研修後の集合でほんの少し時間に遅れてしまう班もありましたが、電車を降りてから班のメンバーを気遣いながら必死に集合場所に走って来る姿は、さすがは多治見中



学校3年生！という姿でした。その他にも電車の中や見学場所でのマナー、ホテルでの生活など、日常生活で大切にしている『当たり前のことを当たり前！』が成果として現れている場面も数多くありました。

これから、研修で得られた成果と課題を明らかにし、今後の生活をより高めていきたいと思います。

◎各活動の様子は「多治見中学校・ホームページ」に掲載しています。まだの方は是非ご覧ください。<http://school.city.tajimi.lg.jp/tajimi/>

第1回資源回収 5月28日(日)

今年度はじめての資源回収が行われました。今回は2年生が小学校集荷場の担当をして実施することができ、多くの地域・保護者の方にご協力いただきながら、効率よく回収活動ができました。


生徒たちには、地域の皆さんや小学校の先生方、いろいろな保護者の皆さんから声をかけてもらい、いっしょに作業することを、貴重な体験と感じてほしいと願っています。地域や学校を大切にする姿や地域の人々の協力に感謝する心を、これからも大事にしていきたいです。

回収収益金については、随時報告させていただきますが、本校と養正小学校・滝呂小学校の三校それぞれの長子数をもとに分配して、教育環境の充実や部活動への補助に活用させていただきます。今後ともご協力よろしくお願いします。

(今年度の予定：第2回8/27 第3回11/5 第4回1/28)



6月(7月)の主な行事予定

1~9日 中間テストのため部活停止	24日(土) わたしの主張2017 多治見市大会 パロ-文化ホール
1日(木) ~8日(木) 家庭訪問	26日(月) ~7/1 昼放送にて、部活壮行会
~16日教育実習<3名>	27日(火) 三校会議19:30~(滝呂小)
3日(土) わたしの主張 養正小校区大会 養正公民館	30日(金) 3年生実力テスト
7日(水) PTA実行委員会 19:30~
9日(金) 中間テスト	7月1,2日 中体連市大会 (3日振替休業日)
10日(土) 中体連東濃陸上競技大会	5日(水) 多中教育の日・授業参観・評議員会
11日(日) わたしの主張 滝呂小校区大会 滝呂小学校	21日(金) ~夏休み
12日(月) 部活・クラブ連絡会 19:00~	☆6月の学費等の
15日(木) PTA研修・高校見学会①	引き落としは、12日(月)です。
19日(月) 市教研(午前授業) 13:25下校	
20日(火) ~部活動強化週間<基本下校時刻17:15>	
23日(金) PTA研修・高校見学会②	

ちょっと待つ とにかく一息待つ

多治見市教育委員会教育推進課

親が子どもに説教しようと思ったら、何時間だってできます。でも何か言いたくなかったときに、そこで5秒待つんです。「早くしなさい!」「それはダメッ!」と子どもに言うのを、5秒でも10秒でも待っていたら、子どもは何かおもしろいことをします。

スタニスラフスキーの『俳優授業』にはこんなことが書いてあります。演出家が俳優に歩いてみるように指示して、そばから「そんな風に歩く人があると思うのかね?」とか「重心をとって」とか「行く手に目をやって」とか言うんです。そうすると俳優はだんだんコチコチになって、動けなくなる。つまり、正しいことを立て続けに言うと、人間は動けなくなるのです。

それと同じで、人を育てるときも、何も正しいことを言えばいいわけじゃない。親子でも、冷たい目で見られて正しいことばかり言われたら、絶対たまらないですよ。子どもには、正しいことをパッパッとやったらい、と思うのは、親がちょっとあせりすぎなのと、指導・助言する立場の方が楽だからです。それだとエネルギーが要らない。逆に子どもの方から出てくるものを待つのは、すごくエネルギーが必要です。とにかく一息待つ。

(河合隼雄『こころの子育て』より)